

目次

はじめに	1
1. 背景	1
2. 目的	1
3. 事業の概要	1
(1) 交通事故で家族を亡くした子供の支援に関するシンポジウム	1
(2) 交通事故被害者等支援に関する意見交換会	2
(3) 自助グループ運営・連絡会議	2
4. 検討会	3
(1) 目的・内容	3
(2) 委員	3
(3) 開催概要	3
第1章 交通事故で家族を亡くした子供の支援に関するシンポジウム	5
1. 目的	11
2. 概要	11
3. 開催日時等	11
4. 体制	12
5. プログラム	12
6. 実施内容	14
(1) 講演「親を亡くした子供の心のケアについて」	
講師：大阪教育大学学校安全推進センター准教授（精神科医） 岩切 昌宏	14
(2) 対応事例「交通事件で家族を亡くした子どもの支援についての事例紹介」	
講師：公益社団法人埼玉犯罪被害者援助センター相談援助担当責任者 竹山 律子	22
(3) 体験談の発表	
根本 圭佑（平成21年（当時6歳）、父を交通事故で失う）	25
安田 瑞生（平成13年（当時2歳）、父を交通事故で失う）	26
八木 俊介（昭和55年（当時10歳）、父を交通事故で失う）	30
(4) 質疑応答	
コーディネーター： 飲酒・ひき逃げ事犯に厳罰を求める遺族・関係者全国連絡協議会幹事 井上 郁美（令和3年度交通事故被害者サポート事業検討会委員）	

専門家：	
元同志社大学教授、現同大学刑事司法研究センター嘱託研究員	
川本 哲郎（令和3年度交通事故被害者サポート事業検討会座長）	32
(5) 閉会挨拶	
元同志社大学教授、現同大学刑事司法研究センター嘱託研究員	
川本 哲郎（令和3年度交通事故被害者サポート事業検討会座長）	38
7. まとめと今後の方向性	39
(1) まとめ	39
(2) 今後の方向性	42
第2章 交通事故被害者等支援に関する意見交換会	45
1. 目的	47
2. 概要	47
3. 開催日時等	47
4. 体制	47
5. プログラム	49
6. 実施内容	50
(1) 体験談の発表	
道下 亜美（平成29年（当時14歳）、父を交通事故で失う）	50
(2) 支援に携わる方からの事例紹介	
「交通事件で家族を亡くした子どものケア	
—学校を軸に支援のあり方を考える—」	
講師：一般社団法人東京公認心理師協会理事 司法関連領域委員長	
西脇 喜恵子	53
(3) 意見交換	62
(4) 意見交換のまとめ	68
7. まとめと今後の方向性	69
(1) まとめ	69
(2) 今後の方向性	71
第3章 自助グループ運営・連絡会議	73
1. 目的	75
2. 概要	75
3. 開催日時等	75

4. 体制	75
5. プログラム	76
6. 実施内容	77
(1) 出席団体の課題発表	77
(2) ファシリテーター研修「ファシリテーターになろう！」	
講師:(株)ひとまち代表取締役 ちょん せいこ	79
(3) 意見交換	83
7. まとめと今後の方向性	85
(1) まとめ	85
(2) 今後の方向性	86